

『変更届』記載上の留意事項

- 「申請者」、「対象児童」の欄は、もれなく記入してください。
- 「変更内容」は、対象児童が受けている給付認定の種類に応じて、“①に関する事項”、“②に関する事項”及び“①・②共通事項”の中から該当する項目に記入してください。

○新制度に移行した幼稚園、認可保育園、認定こども園、地域型保育事業、企業主導型保育事業 を利用する場合
⇒ 子どものための教育・保育給付認定 ➤ ①に記入

○新制度に移行していない幼稚園、預かり保育事業、認可外保育施設、一時預かり事業 などを利用する場合
⇒ 子育てのための施設等利用給付認定 ➤ ②に記入

変更内容記入例

※以下は代表的な事例です。変更内容によって記載方法や添付書類が異なる場合があります。

例1 母が育児休業から復帰した場合／採用予定や求職中から就労を開始した場合 ※外勤

☒ 保育の必要性の事由の変更 ※事由に応じて「保育利用事	
対象者	☐ 父 ☒ 母 ☐ その他 ()
保育の必要性の事由	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 育休中 ☐ 育休復帰予定 ☐ 疾病・負傷・障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害 ☐ 求職中 ☐ 就学 ☐ 採用予定 ☐ その他 ()

- 「保育の必要性の事由の変更」にチェック
- 対象者は「母」にチェック
- 保育の必要性の事由は「就労」にチェック

添付書類 ☐ 就労証明書

例2 母が育児休業を延長した場合 ※外勤

☒ 保育の必要性の事由の変更 ※事由に応じて「保育利用事	
対象者	☐ 父 ☒ 母 ☐ その他 ()
保育の必要性の事由	☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☒ 育休中 ☒ 育休復帰予定 ☐ 疾病・負傷・障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害 ☐ 求職中 ☐ 就学 ☐ 採用予定 ☐ その他 ()

- 「保育の必要性の事由の変更」にチェック
- 対象者は「母」にチェック
- 保育の必要性の事由は、申込児の場合は「育休復帰予定」にチェック（入所児の場合は「育休中」にチェック）

添付書類 ☐ 就労証明書

例3 母が退職し、求職活動を行う場合

☒ 保育の必要性の事由の変更 ※事由に応じて「保育利用事	
対象者	☐ 父 ☒ 母 ☐ その他 ()
保育の必要性の事由	☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 育休中 ☐ 育休復帰予定 ☐ 疾病・負傷・障害 ☐ 介護・看護 ☐ 災害 ☒ 求職中 ☐ 就学 ☐ 採用予定 ☐ その他 ()

- 「保育の必要性の事由の変更」にチェック
- 対象者は「母」にチェック
- 保育の必要性の事由は「求職中」にチェック

添付書類 ☐ 求職活動状況申告書

例4 母が転職（退職後すぐに再就職）した場合 ※外勤

☒ その他の変更	変更年月日	令和 ● 年 ● 月 ● 日
母の勤務先変更		

- 「その他の変更」にチェック
- 変更年月日（再就職日／勤務地変更日）を記入
- 「母の勤務先変更」と記入

添付書類 ☐ 就労証明書

例5 離婚によりひとり親（母子）世帯になる場合（保育料等の納付義務者が父から母に代わる場合）

☒ 世帯構成等の変更	変更理由	離婚			☒ 家庭の状況の変更
変更のある世帯員氏名	児童との続柄	生年月日	変更種別	変更年月日	家庭の状況
フリガナ: ■■■■ ■■■■	父	大正 昭和 平成 令和 ■ 年 ■ 月 ■ 日	☐ 追加 ☒ 消去 ☐ 氏変更 ☐ その他 ()	令和 ● 年 ● 月 ● 日	☒ ひとり親世帯 ☐ 在宅障害児(者)のいる世帯 ☐ 生活保護受給世帯
フリガナ: ◇◇◇◇ ◇◇◇◇	母	大正 昭和 平成 令和 ◇ 年 ◇ 月 ◇ 日	☐ 追加 ☐ 消去 ☒ 氏変更 ☐ その他 ()	令和 ● 年 ● 月 ● 日	変更種別 ☒ 該当(開始) 令和 ● 年 ● 月 ● 日 ☐ 非該当(廃止)
フリガナ:		大正・昭和・平成・令和 年 月 日	☐ 追加 ☐ 消去 ☐ 氏変更 ☐ その他 ()	令和 年 月 日	

- 「世帯構成等の変更」にチェック
- 変更理由に「離婚」と記入
- 変更のある世帯員について具体的な変更内容を記入
- 「家庭の状況の変更」にチェック
- 家庭の状況は「ひとり親世帯」にチェック
- 変更種別は「該当」にチェックし、変更年月日を記入

添付書類 ☐ 離婚日のわかる戸籍全部事項証明書（戸籍謄本） ☐ ひとり親に関する確認票

☒ 代表保護者※の変更	フリガナ	◇◇◇◇ ◇◇◇◇
変更年月	令和 ● 年 ● 月から	代表保護者氏名
※代表保護者とは、認可保育施設等の保育料等や副食費の納付義務者、施設等利用費の請求者などとなる方です。		◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ※自署 (児童との続柄: 母)

- 「代表保護者の変更」にチェック
- 変更後の代表保護者氏名・続柄を記入（自署）
- 変更年月を記入